

不適合情報

2023年9月20日(水)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。

なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf

1. GⅠグレード 0件

2. GⅡグレード 0件

3. GⅢグレード 6件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	2号機	中央制御室において、励磁電源変圧器電力量積算計のデジタル表示が消灯したことを確認した。調査の結果、内蔵バッテリーが消耗したことによるものと推定。当該積算計を交換。	2023/09/13	
2	2号機	所内蒸気戻り系フラッシュタンクに、液位の異常を示す警報の発生を確認した。調査の結果、ポンプ自動停止用液位検出スイッチの動作不良と推定。当該検出スイッチを点検・清掃。	2023/09/14	
3	4号機	燃料取替機修理工事における空気供給ホース交換作業時に、ホースリール(5台のうち1台)に巻き取り張力が加わっていないことを確認した。当該ホースリールを点検・修理。	2023/09/13	
4	4号機	中央制御室において、プラント内放送設備(拡声装置)故障警報が発生したことを確認した。調査の結果異常は確認されず、復帰操作を行ったところ警報が解除され、正常に使用できることを確認。当面の間、経過観察を実施。	2023/09/16	
5	6号機	主蒸気系配管耐震強化工事における主蒸気系ドレン弁点検で弁体摺合せを行ったところ、弁体に線状の傷があることを確認した。浸透探傷検査の結果、弁シート面ステライトの割れと推定。当該弁体を交換。	2023/09/08	
6	その他	大湊側焼却設備廃活性炭タンクの液位指示値が、一時的に増減変動を繰り返していることを確認した。調査の結果、タンク内での結露発生により液位計が誤検知したものと推定。当該液位計を点検・調整。	2023/09/13	